

大山青年の家40周年記念式典の実施結果について

平成30年11月22日
社会教育課

青少年の健全育成を目的として開設された県立大山青年の家が今年で開所40周年を迎えたことについて、関係者が一堂に会して祝うとともに、今日まで所の発展のために尽力いただいた関係機関、関係各位に感謝の意を表し、さらなる所の発展に向けて決意を新たにすため、記念式典を実施した。

【概要】

- (1) 開催日時 平成30年11月17日(土) 午後13時50分から
- (2) 会場 県立大山青年の家
- (3) 参集者 県議会議員、大山町長、大山町議会議員・議員、市町村教育長、学校関係者、元職員等 約130人
- (4) 式典の内容
大山小学校児童による龍神太鼓 午後13時50分～午後14時
記念式典 午後14時～15時10分
県民歌斉唱、挨拶(山本教育長、生田大山青年の家所長)、祝辞(福間県議会副議長、竹口大山町長)、お祝いの言葉(大山小学校児童代表)、来賓紹介、祝電披露、大山賛歌斉唱 等



○県立大山青年の家の概要:

- ・開所 昭和54年1月6日
- ・定員 200名
- ・所在地 西伯郡大山町赤松明間原312-1
- ・設置目的 集団宿泊訓練を通じて青少年の健全な育成を図る
- ・指定管理委託 指定管理者:公益財団法人鳥取県教育文化財団
- ・利用実績(平成29年度) 411団体、35,296人
- ・主な経緯
昭和52～53年 建築工事
昭和53年11月 施設完成、竣工
昭和54年1月 開所・事業開始(施設の管理運営は財団法人鳥取県教育文化財団に委託)
平成18年4月 施設の管理運営を外部委託から「県直営方式」に変更
平成23～25年度 管理棟、体育館棟耐震改修工事
平成28年4月 施設の管理運営の一部に「指定管理制度」を導入
平成30年4月 利用者110万人突破